

# タカハタプレシジョンジャパン株式会社

## 2013年度レポート Communication on Progress

※対象期間 2012年5月～2013年4月まで

---

連絡先

タカハタプレシジョンジャパン株式会社

技術本部 本部長 志村 泉

E-mail: [i.shimura@takahata.biz](mailto:i.shimura@takahata.biz)      電話: [055-266-5001](tel:055-266-5001)      FAX: [055-266-5010](tel:055-266-5010)

## ----- 目次 -----

1. 会社概要
2. トップステイトメント
3. コンプライアンス推進体制の整備
4. 企業倫理憲章
5. 企業倫理憲章・企業行動基準の制定
6. ダイバーシティの推進
7. 働きやすい職場環境の整備
8. 社会貢献への基本姿勢
9. 社会貢献活動の事例
10. グローバルCSR委員会 全体会議地区代表メンバー
11. グローバルCSR委員会 開催時期、内容の決定
12. 3rd Global CSR conference of TAKAHATA
13. マレーシア(TPML)におけるCSR活動
14. ベトナム(TPVN)におけるCSR活動
15. インド(TPIN)におけるCSR活動
16. アメリカ(TPTN)におけるCSR活動
17. タイ(TPTH)におけるCSR活動
18. 中国(TPCS)におけるCSR活動
19. 日本(TPJP)におけるCSR活動
20. セルフチェックシートによる定期評価
21. 2012年活動の振り返り
22. 2013年度 タカハタプレジジョンジャパン(株)CSR委員会活動スケジュール
23. 2012年度 タカハタプレジジョンジャパン(株)CSR委員会組織図



## 1. 会社概要

会社名： タカハタプレシジョンジャパン株式会社

所在地： 〒406-0843  
山梨県笛吹市境川町前間田390

従業員数： 446名（2013年4月30日現在）

事業内容： 開発支援/設計/金型製作/成形/組立までの一貫生産

- ・プラスチック精密成形（完成品及び組立部品全般、高精度歯車）
- ・成形金型設計/製作
- ・金属組立部品、計量機器部品

## 2-1. トップステイトメント



真のグローバルカンパニーを目指して、  
事業の革新に取り組んでまいります。

代表取締役会長

山本 康雄

TAKAHATAは、自動車、OA機器、光学機器、住宅設備機器、医療機器など幅広い分野のメーカー様にご愛顧いただいているエンジニアリングプラスチックのリーディングカンパニーであると自負しております。1929年、水道メータの製造を業として創立以来、高精度歯車などの精密部品製作を手がけ、開発・設計にはじまりマイクロ級の加工、成形、組立にいたる一貫生産体制を構築し、技術のTAKAHATAとして高い評価を得てまいりました。現在、それらの高度な技術をさらに研ぎ澄まし、世界に14の生産拠点を有するグローバルカンパニーとして成長を続けております。また、エレクトロニクス分野の強化によるメカトロニクス分野のさらなる発展を通じて、新たな事業分野の確立にも取り組んでおります。

TAKAHATAが最も大切にしている理念は“技術・品質・人財立社”です。これは、「技術と品質、そして人財を軸としたモノ作りを通じて社会に貢献する」ということを意味します。特に人財に関しましては、国籍、人種・民族や性別に捉われることなく、誰もがその能力を最大限に発揮できるような労働環境や雇用の仕組みづくりを推進しております。

また、よき企業市民としての活動に積極的に取り組んでいくために、世界的な視野で環境問題や社会問題を捉え、その解決にむけた企業としての努力を提唱する国連のグローバル・コンパクトにサインをし、参加、支持を表明しております。

いま、私たちを取り巻く情勢は地球規模で変化しています。TAKAHATAは、グローバルカンパニー化を一層推進し、新たな分野、新たな技術に積極的に挑戦することで、今までにない魅力的な製品・サービスを世に送り出し、お客様はもちろん、社会の持続可能な発展に貢献してまいります。

## 2-2. トップステイトメント

United Nations Global Compact

# 10 Principles

TAKAHATAは国連の  
グローバル・コンパクト10原則を支持し、  
その実践に努めています。

### 人権

原則1: 国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、

原則2: 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。

### 労働基準

原則3: 組合結成の自由と団体交渉の権利の実効的な承認を支持し、

原則4: あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、

原則5: 児童労働の実効的な廃止を支持し、

原則6: 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。

### 環境

原則7: 環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、

原則8: 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、

原則9: 環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである。

### 腐敗防止

原則10: 強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである。



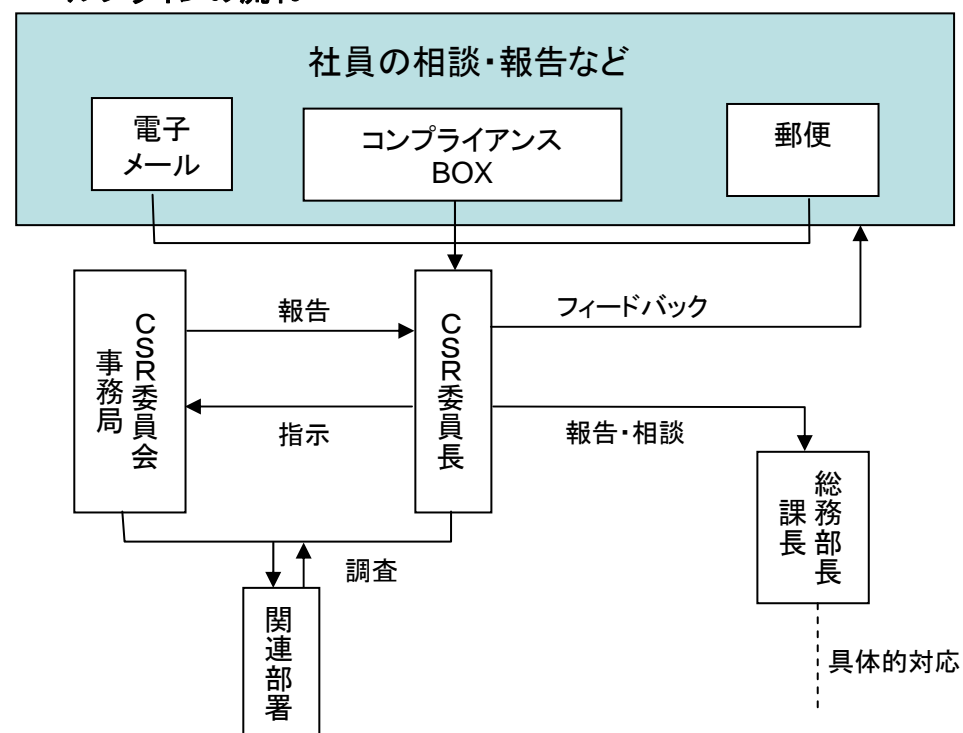
### 3. コンプライアンス推進体制の整備

TAKAHATAは、2003年9月に外部の専門家をメンバーに加えた「コンプライアンス委員会\*」を設置し社会から信頼される企業をめざし活動を進めて来ました。

2011年1月より「グローバルCSR委員会」へと改称し現在に至っています。

現場で生じたコンプライアンスの問題を経営陣に伝えるために、職制を通じた報告・連絡相談のルートとは別に、情報を受け付ける専用の窓口を設け問題の抽出と解決を図る情報伝達の体制を整えています。

ヘルプラインの流れ



## 4. 企業倫理憲章

- 1.法令その他の社会的規範を遵守し、公正で健全な企業活動を行います。
- 2.安全で質の高い製品・サービスの提供を通じて社会に貢献します。
- 3.人権尊重の精神を軸として、ゆたかな職場環境を実現します。
- 4.顧客、取引先の信頼を大切にし、健全で良好な関係維持に努めます。
- 5.社会貢献活動を通して地域社会との共存を図ります。
- 6.地球環境保護を推進し、持続可能な社会の実現に貢献します。
- 7.海外においては、文化・慣習を尊重し、現地の発展に寄与します。
- 8.広く社会に対し企業情報の公正かつタイムリーな開示を行います。
- 9.反社会的勢力からの要求には断固とした姿勢で臨みます。

## 5. 企業倫理憲章・企業行動基準の制定

TAKAHATAは、コンプライアンスを経営の最重要課題として位置づけ、企業活動を行っていくうえで、会社及び役員・社員が遵守すべき規範として「企業倫理憲章」を定めています。

また、企業倫理憲章を日々の業務活動の中で実践できるよう、役員・社員の行動の基準を「企業行動基準」としてまとめ、社員手帳に掲載しているほか、職場内で読み合わせを行うなど、周知徹底を図っています。

### 企業行動基準

#### 第1 事業活動について

- 1.製品・サービスの安全性
- 2.苦情への対応
- 3.自由な競争と公正な取引
- 4.取引先との公正な関係
- 5.公務員や政治家との関係
- 6.知的財産権の保護

#### 第2 会社と社員の関係について

- 1.就業規則等の遵守
- 2.差別の禁止
- 3.プライバシーの尊重
- 4.職場の安全
- 5.公私の区別
- 6.風通しのよさ

#### 第3 会社と社会の関係について

- 1.法令遵守
- 2.インサイダー取引の禁止
- 3.反社会的組織との関係
- 4.環境保全の取り組み
- 5.地域社会への貢献



## 6. ダイバーシティの推進

TAKAHATAは、経営理念である「人財立社」を実現するために、国籍や人種、性別、年齢を問わず、多様な人財が個々の能力を最大限発揮できる企業風土づくりが重要だと考えています。グローバルに事業を展開するTAKAHATAでは、世界中の各拠点において、積極的に採用活動を行っており、管理職にも現地の適任者を登用することで、地域のニーズにきめ細やかに対応しています。加えて、世界共通の製品品質を維持するため、グローバル対応管理者の育成強化にも取り組み、優れた技能・技術を備えた人財を各拠点で養成する体制を構築しています。また、豊富な経験や知識を持つベテラン従業員の能力を活かすために、計画的に高度熟練技術の確実な伝承に努めています。



グローバル業務改善  
発表大会開催時の集合写真

## 7. 働きやすい職場環境の整備

TAKAHATAでは、従業員が仕事にやりがいを感じ、自ら成長する意欲を高めるために、職種別・階層別・目的別の研修メニューを用意しており、スキルアップ・キャリアアップの自己実現を支援しています。また、公正・公平な人事評価を行うために、会社の評価のほか自己評価による能力・業務評価を実施し、個人の能力が適正に反映される仕組みをグローバルに整備しています。一方で、従業員が生き生きと活躍するためには、仕事と生活の両方の充実が必要と考え、ワークライフ・バランスの適正化を進めています。育児休暇制度や介護休暇制度、その他特別休暇制度などを導入し、多様な働き方を可能にしています。そのほか、職場の労働安全の向上や、従業員の健康維持にも取り組み、誰もが安心して長く働き続けることのできる環境づくりに努めています。



## 8. 社会貢献への基本姿勢

社会から信頼されなければ、企業として存続することはできません。TAKAHATAではそのような考えのもと、企業倫理憲章において、「社会貢献活動を通して地域社会との共存を図ること」を定め、よき企業市民として、地域社会の期待や要請に応える活動を世界中で展開しています。自然環境や社会の持続可能な発展に貢献することは、社会のよき一員としての当然の責務です。TAKAHATAが国連のグローバル・コンパクトを支持し、その実践に努めているのは、こうした姿勢を表明するものでもあります。よりグローバルな信頼を獲得し、存続を期待される企業を目指して、TAKAHATAは、これからも社会貢献活動のさらなる推進に取り組んでいきます。



TPTH(タイ工場)による地域貢献活動の一例  
学校の屋根、壁などの改修工事を実施。

アメリカの事業拠点であるTPTNは、近隣地域の若い世代を対象とした活動を中心に社会貢献活動に取り組んでいます。たとえば児童クラブをTPTN見学ツアーに招待したり、地域の学校の研究発表の審査員として参加しています。また、就職フェアを開催したり、工場の周囲の道路の清掃活動を行う等地域に密着した取組を推進しています。地域を対象とした取組として、児童虐待の被害にあった子どもたちを支援するNPOと共同して活動を行っています。失業が児童虐待につながる要因のひとつであるために、就職フェアを開催し、地域の雇用を促進しています。TPTNは今後も近隣地域を中心とした活動に積極的に取り組んでいきます。

- ・アメリカ地区

TPTN —Ms. Debra Thomson 副社長

- ・中国地区

TPCS（蘇州）—Ms. Gao Ji Wei 総務部 部長

TPCZ（深セン）—Mr. Koichi Yoshinari 総経理

- ・アセアン地区

TPTH(タイ) —Mr. Watthana Trakampasakul 副社長

TPVN(ベトナム),

TPML(マレーシア) —Ms. Grace Tay Li Kian HR Manager

- ・インド地区

TPIN —Mr. Ratnesh Shanker HR Manager

- ・日本地区

TPJP、TPJY、TPJK—Mr. Izumi Shimura

## 11. グローバルCSR委員会 開催時期、内容の決定

### ■ 開催時期

全体会議: 2回／年

地区会議: 12回／年（毎月）

※全体会議で決めた事を地区に展開し確認して上位会議体で報告  
役員会議・拠点長会議

### ■ 内容

- ・企業理念、会社方針、スローガンの徹底状況
- ・グローバルコンパクト10原則の具体的活動
- ・地区ごとの問題点の報告、協議
- ・社会貢献活動

## 12. 3rd Global CSR conference of TAKAHATA

Minutes of meeting for Corporate Social Responsibility Meeting on 8.3.2013 (13:00~17:00)

Venue: TPTH

Opening speech by CAO – Mr. Kumon

- 3<sup>RD</sup> CSR Global meeting

Opening speech by CEO – Mr. Yamamoto

- Introduce Mr. Adachi – the Consultant of FX CSR - CEO know him at Shenzhen in year 2005.
- CEO formally asked him to help somewhere last year. After we presented our CSR activities and he will give comment and highlight our activities.

Self introduction of each participates and self introduction by Dr. Adachi Naoki

Presentation of slides by all CSR committees ( TPTN( Ms Debra), TPTH(Mr. Watthana), TPML(Ms Grace),TPV( Ms Grace),TPIN(MR. Ratnesh), TPCS(Ms Gao), TPCZ(Ms Gao) & TPJP(Mr. Shimura))



## 13. マレーシア(TPML)におけるCSR活動

### 1.Environment Management 3R Waste Concept



- Recycling is a key component of modern waste reduction.
- 3 R waste hierarchy concept "Reduce, Reuse, Recycle"
- Reduce – Energy saving such as minimize office space, light off during lunch hours.
- Reused – A4 paper recycle
- Recycle - Separation of paper, plastic tray, box send to authorize scrap collector for reused back.



### 3. Social Contribution to support society

#### Blood Donation Campaign

- Cooperate with National Blood Bank Malaysia.
- No of employee Contributed 44 paxs blood donation voluntary participants in 2012.



### 2. Development of Human Assets

#### Organize Training 2012 2 examples



Organize English class for technician and supervisor level, improve from 49% to 61%.

First Aid to give awareness to employee during emergency



## 14. ベトナム(TPVN)におけるCSR活動

### "TPVN - HAND IN HAND PROGRAM 2012" DONATION & SUPPORT DIFFICULTY EMPLOYEE

1. Distribute survey form to all employee
2. Chosen 14 poor and difficult families
3. Schedule and Separate into 3 group of CSR member & other employees to visit 14 families
4. Sharing and understand their problem
5. Give donation & support to 5 hardest families

**TAKAHATA**

### "TPVN - HAND IN HAND PROGRAM 2012" DONATION & SUPPORT DIFFICULTY EMPLOYEE

Group 2: Visitation in An Duong and Thuy Nguyen



**TAKAHATA**

### "TPVN - HAND IN HAND PROGRAM 2012"

#### A GREEN WORKING ENVIRONMENT

25/April/12 , Started planting trees around the factory compound with target to increase 120% plant compare with last year.



**TAKAHATA**

## 15. インド(TPIN)におけるCSR活動

### 4. Status of CSR Activities in 2012

5

S.N o.	Activities	TP Group Principle Followed	Action Taken	Remarks	Status
1.	Human Rights (No Discrimination- All are equal)	Principle 1 & 2	1. HR Manual prepared based upon no discrimination rule.	Manual contains: 23 Policies, 2 Schemes & 3 Operating procedures.	●
2.	Labour (Closer Communication)	Principle 3	1. Monthly meeting is conducted wherein MD addresses the plan & future prospective to all TMs at Shop Floor. 2. Get together with Sr. Management organized. 3. English training classes at all levels.	06 Monthly floor meetings organized till date.  Special Invitee – CEO & COO. Event conducted on 07 <sup>th</sup> Nov 2012.  03 months course conducted & approx. 30 TMs Benefitted.	● ● ●
3.	Labour (Fair Recruitment)	Principle 4,5 & 6	1. Conducting recruitment through Campus from various states & from database. 2. No discrimination on race, sex etc.	27 Members joined from Aug 2012 till date  Induction Manual prepared for New Entrants.	● ●
4.	Environment	Principle 7 & 8	1. Tree Plantation.	Conducted on 17 <sup>th</sup> Dec 2012.	●

Indicators: ● Completed Fully ▲ On going activity ✕ Not Complete

### 5. Glimpses of Tree Plantation Activity (17<sup>th</sup> Dec 2012)

6





## 16. アメリカ(TPTN)におけるCSR活動

### CSR-2012 “WHAT DID WE DO”

#### Continued Activities for 2013

- B.R.I.M.S. Kids (Barrier Removal in Middle School)—
  - Mentoring Middle School children who are at risk of not completing their education, challenging each one to think outside the box, to think on what they would like to become, to have a dream and then strive to realize their dream.
- Childrens Center of the Cumberlands
  - Non profit organization workly solely with abused and neglected children, the organization runs soley on grants and donations. Over one hundred children a year pass thru this organization, Medical Doctors, Therapist, Nurses and Social Workers volunteer their time and money for this great cause. TPTN is very proud to be one of the supporters for such a great program.
- Boys and Girls Club
  - Nationally known organization that works solely with the youth of our community, thru social activities, educational activies and athletics. Over 50% of TPTN employees utilize this facility for their children after school and summer breaks. BGC visits TPTN yearly, TPTN employees are active in plant tours and question and answer sessions with the children.
    - TPTN was nominate and received the 2012 Business of the Year award from the Boys and Girls Club.
- “Keep Scott County Clean”
  - County sponsored clean up of our beautiful Scott County, TPTN employees actively participate in trash pick up along county roads.
- “TPTN Going Green”
  - TPTN Shipping & Receiving department established recycling procedures at the facility. Under the watchful eye of this department TPTN has eliminated over 17,000 lbs of trash from reaching our landfills.
- Salvation Army
  - Yearly “Ringing of the Bell”, TPTN associates endure the elements to ring the bell for the Salvation Army. 2012 monetary donations for the Salvation Army were the highest in Scott County history. Funds that were collected will be used to help the underpriviledge families in our area.
- Job Fair
  - Participating in local job fairs that are established for the unemployed in Scott and neighboring counties, future employees have the chance to learn TPTN and their products. Scott County, TN has the highest unemployment rate in the State of Tennessee. The State of Tennessee encourages and promotes these activities to help Scott County residents in becoming actively employed.

### CSR-2013 “WHAT WILL WE DO”

The activites for 2012 will be carried forward into 2013, please see below a list of future activities.

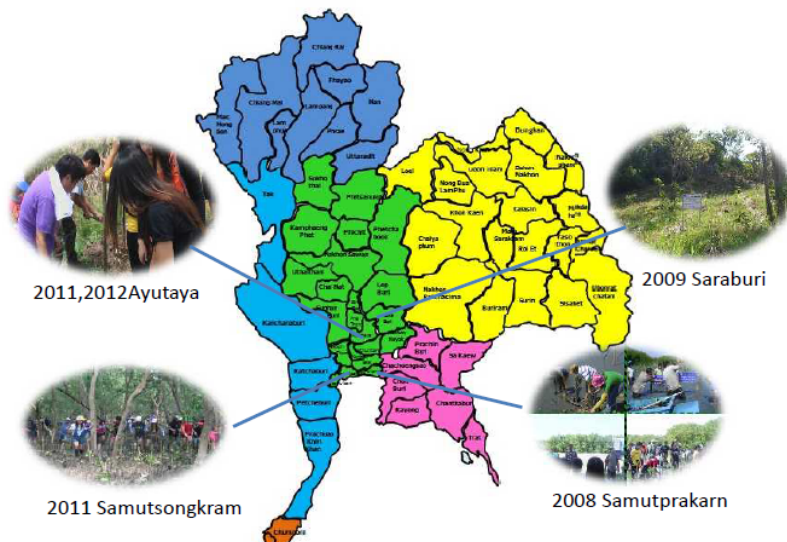
#### New Activities for 2013

- Hiring of Enviromental, Health & Safety associate to secure that all safety and enviromental issues are address and corrected at facility.
- In house Employee Training for Cardio Pulmanary Resusitation (CPR)
- In house training for Blood Borne Pathogen (Educate handling of blood in reference to diseases which could be carried by blood (AIDS)
- Yearly scholarship award to be given out to one Senior student at each of the local high schools. Searching for students who excel in studies, attendance, and community activities. TPTN’s goal is to help our community become stronger by helping our youth. Our hopes is that these students will consider TPTN as a future employer.



## 17. タイ(TPTH)におけるCSR活動

### CSR follow up Tree planting activity



follow up Tree planting activity

#### 3.Mangrove forest at Samutsongkram Province



Apr02,2011



Jan10,2013

Survive80%

### CSR 2012

#### 2.Improve a school



2012 Sep 1

In last year, we go to support a school at Nakornsawan province named Ladtrakud school.



( IN ORDER TO FILL OUR CHILDREN'S DREAM )



Ladtrakud school  
Nakornsawan Province



### CSR 2012

#### 2.1 Improve a school



Change roof



## 18. 中国(TPCS)におけるCSR活動

一.地区ごとに抱えておられる問題点—2013年活動計画

4

分類	NO	2012年問題点	2013年改善行動項目	主導部門	実施結果
健康 と安全	4	No regular health examination 定期的な健康検査 没有定期的健康检查	Organize an annual physical examination 毎年一回健康検査を行う 毎年組織一次健康检查	人事	
	5	Emergency medical training and Emergency medicine reserve are not enough 救急教育不足と応急薬品予備品不足 医疗急救培训不足和应急药品储备不足	1. Strengthen the emergency medical training 救急知識の教育を強化する 加强医疗急救知识培训 2. List up emergency medicine list and add the emergency drug regularly 救急品をリストアップして、不足薬品を定期的に補充する 列出急救药品清单, 定期补充不足药品	总务	
	6	Occupational hazard 职业危害	Have a regular physical examination.( before enter this company, once a year in the company, before leave the company) 定期的に検査を行う(入社前、在職中1年1回、退職時) 定期实施从业人员的健康体检 入职前体检一次, 每年体检一次, 离职时体检一次	人事	
	7	The management of canteen and dormitory 食堂と宿舍 食堂和宿舍	1. Improve the meal service 食堂の味改善 食堂伙食改善 2. Furnish the entertainment facilities such as table tennis, television and network 宿舍に娯楽設備導入(ピンポン室、テレビ、ネットなど) 宿舍娱乐设施的配备, 如乒乓球室, 电视, 网络等	总务	

分類	NO	2012年問題点	2013年改善行動項目	主導部門	実施結果
環境 Environ- ment	10	Set energy saving, consumption reduction goal, reduce the environmental load 省エネルギー、環境負荷を減らす 设定节能、降耗目标, 降低环境负荷	1. Garbage classification, organize carry out the 1 garbage activities ごみ分類をして毎月一回ごみ拾う活動を行う 垃圾分类, 每月开展1次拾垃圾活动 2. 100% recycled the recyclable waste 資源廃棄物100%回収 资源废弃物100%回收 3. Entrust professional company to recycle the dangerous rubbish. 危険廃棄物を専門会社に依頼して回収する 危险废弃物依据专业公司回收 3. Wastewater discharge improve substandard 排水 废水排放未达标改善	ISO	

分類	NO	2012年問題点	2013年改善行動項目	主導部門	実施結果
制度 改善 及 人 才 育 成	13	Improve the management system 管理制度の改善 管理制度改进	1. To comply with labor law, modify the unreasonable rules. 労働法を守り、違法のルールを修正する 遵守劳动法, 修改不合理制度 2. Study the provisions of EICC, modify the unreasonable rules EICCの規定を学んで、不合理の項目を改善する 学习EICC的规定, 整改不符合项目	人事	
	14	Personnel training 人才育成	1. Establish the training system of core talents 中心人材教育体制作り 核心人才培养体制的建立 2. Intensive English training (change once a week to twice a week); English top 10 will attend TOEIC test on 4/14; The overseas technical supporters will attend English training 英語教育の強化(週1回から週2回に変更); 英語成績TOP 10位は4/14のTOEICテストを受ける; 海外技術支援者は英語授業に参加させる 強化英语培训(由每周1次更改为每周2次); 英语成绩前10位参加4/14TOEIC考试; 海外技术支持者参加英语培训	人事	



## 20. 日本(TPJP)におけるCSR活動

### 3. Regional contribution activities

#### 1) Cleaning activity

Clean up around the factory ,Pick up the trash and weed.



Picking up trash around TPJK Factory



Picking up trash around TPJP Factory

#### 2) Safety patrol

Safety check of school road in the morning



### 4. Blood donation

Blood donation activity at TPJP twice a year,  
Many employees has joined

This activity has been continued since 1964 for 49 years.



We received a letter of appreciation  
from the Minister of Health , Labor and Welfare.

### 6-1. Disaster prevention activities

#### Join the disaster drill of Sakaigawa district

1:Evacuation from TPJP factory to evacuation area.

2:Fier fighting training , Aid training

3:Announcement from TPJP

We announced to the people in the region ,please  
use the emergency goods stocked at TPJP  
Director of Sakaigawa district confirmed the  
warehouse .



Solar panels

Water and food for saving



TPJP have a big water pool for water meter endurance test.  
When a disaster occurs we can use it as drinkable water.

Fresh Water maker

Capability of above device

	Salty Water		Plain Water	
Use for	Drinking water:1	General service Water:1/2~4	Drinking water	General service Water:1/2
Quantity	360L/per hour	---	500L/per hour	520L/per hour
People ※3	2,880	---	4,000	624

### 5. PET bottle caps collection activity (Vaccine donations)

Eco cap Movement activities (NPO)

※) Every 860 caps pay for one vaccine.

※) 3.15Kg of CO2 occurs when the 430 caps are incinerated



860 caps



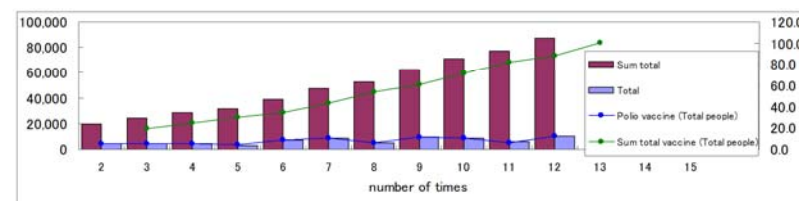
Polio vaccine for one child



TPJP Collection Box

#### Collection result

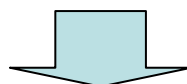
2012, we collected **76,880** caps , and we provided Polio vaccine for 89 children.  
Also we had to reduce the 560kg of carbon dioxide.



## 19. CSR セルフチェックシートによる定期評価 日本(TPJP)

### 2011年度 TAKAHATA CSR SCL 職場別評価結果

項目	評価 項目数	最大評価点	全体
環 境	10	50	45
人権・労働	32	160	38
企業倫理	15	75	42
合計	57	285	125



### 2012年度 TAKAHATA CSR SCL 職場別評価結果

項目	評価 項目数	最大評価点	全体
環 境	10	50	64
人権・労働	32	160	72
企業倫理	15	75	66
合計	57	285	202



総括: グローバルコンパクト10原則を柱とした、CSRの重要性の理解度も増し  
各拠点毎におけるCSR活動も活発になって来た。

1. 2013年3月8日 第3回グローバルCSR会議を開催し、各地域拠点の  
活動内容を確認し、横展開実施。
2. 各地域からの報告をもとにTAKAHATAグループとして統一された  
活動内容を展開する。
3. 各地域のCSR活動については部署毎にCSR委員を設置し、全社員への浸透  
を促す。
4. CSRセルフチェックシートによる理解度調査の結果  
大幅に理解が進みCSR活動が定着しつつあることが分かる。



## 22. 2013年度 タカハタプレジジョンジャパン(株)CSR委員会活動スケジュール

### 《 TPJP CSR活動 2013年度 重点課題 》

NO	区分	課題
1	環境1	工場からの廃棄物排出量の抑制推進
		1) 破棄物を出さない製造技術の確立(新技術を用いて)
2	環境2	エネルギー再利用(特に熱)
		1) 廃熱(成形機、金型冷却、排水等)の再利用方法。
		2) 自然エネルギーの活用促進。
3	HR	多種多様な人材の有効活用と教育
		1) 多人種・民族の社員が安心して働ける安全な職場環境の整備推進

月	日	実施項目	備考
2月	4日(月)	社内一斉清掃日(近郊道路)	偶数月
3月	1日(木)~7日(水)	安全パトロール(立哨)	[春季火災予防運動]
4月	6日(金)~15日(日)	安全パトロール(立哨)	[春季全国交通安全運動]
4月	15日(月)	社内一斉清掃日(近郊道路)	偶数月
5月	14日(火)	境川事業所内 献血	
6月	17日(月)	社内一斉清掃日(近郊道路)	偶数月
7月	1日(日)~7日(土)	安全パトロール(立哨)	[労働災害防止活動・安全週間]
8月	19日(月)	社内一斉清掃日(近郊道路)	偶数月
9月	上旬	前間田区:防災の日 避難訓練	
9月	21日~30日	安全パトロール(立哨)	[秋季全国交通安全運動]
10月	11日~20日	安全パトロール(立哨)	[全国地域安全運動](安全・安心なまちづくりの日10/11)
10月	15日(火)	社内一斉清掃日(近郊道路)	偶数月
11月	9日~15日	安全パトロール(立哨)	[秋季火災予防運動]
12月	16日(月)	社内一斉清掃日(近郊道路)	偶数月
12月	未定	境川事業所内 献血	偶数月

### 《 継続活動 》

実施項目	備考
ペットボトルキャップ収集活動	

## 23. 2012年度 タカハタプレシジョンジャパン(株)CSR委員会組織図

### TPJP-CSR Committee 2013 Organization Chart

